

平成27年度 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク総会

《 次期開催地挨拶 》



皆さん、こんにちは。北海道の稚内市長をしております、工藤です。本総会におきまして次年度の本ネットワーク総会開催地ということを決定的にお願いをさせていただいて本当にありがとうございます。ちなみに私どもの町でこの総会が開かれるのは平成13年度、20年度、そして来年度ということで、3回目ということになるわけでありましてけれども、せっかくの機会があります、ごくごく短くわが町を紹介させていただきますと、まさに日本の最北端、東はオホーツク海、西は日本海、そして、北の宗谷海峡と、先ほど三方を陸にというお話がございましたけれども、私どもは三方を海に囲まれている、そんな町であります。一方稚内港は日本海に浮かぶ利尻島、礼文島への国内航路の玄関口でもあり、また国境を挟んでロシア サハリン州、サハリン島という島がございます。かつての樺太でありますけれども、そことも国際航路を結ぶそのような国際港でもございます。そういうことで、特にサハリンという言葉で言えば、皆さんサハリンプロジェクトという言葉をご存知かもしれませんけれども、今日本が輸入している天然ガスの、8、9%はあの島で算出された天然ガスだということで私どもも土地柄、毎年のようにお邪魔をしておりますけれども本当に、非常に都市化のスピードの早い、島だなあという思いをしておりますし、私ども長い間その島とずっと交流を続けておりました、ぜひ皆さんにはそんな取り組みにもせっかくの機会がありますから見ていただければありがたいなという具合に思っております。町の紹介については後ほどまたお時間をいただけるそうでありますからそちらに託すことにいたしまして何はともあれ市民こそ皆さんのおいでをお待ちしておりますので、どうぞよろしくお願いを申し上げます。改めて本ネットワーク、一層発展されますこと、そしてこうしてお集まりの会員の皆様の一層のご活躍を心からご祈念を申しあげさせていただきますお礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。